



# 高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」

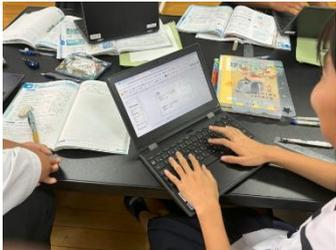


## 支援校訪問:9月12日(木)

9月12日(木)に南部教育事務所、都城市教育委員会による支援訪問を実施しました。この支援訪問では、学校の現状や課題解決に向けた助言、授業力向上についての助言を目的としています。今回の訪問では、2年1組道徳(窪田先生)2年2組理科(芳賀先生)が学校を代表して研究授業を行いました。

午後の授業研究会、研究協議では活発な意見交換がなされ、今後の校内研究の具体的な方策についても指導主事の先生に助言をいただきました。

全体を通して、生徒のあいさつの良さ、明るく素直な雰囲気等、これまでの取組に対して評価をいただきました。



## 秋季中体連大会激励式:9月18日(水)

9月18日(水)に秋季中体連大会激励式を行いました。各部新チームのキャプテンが大会に向けての意気込みを発表しました。

大会については、23日(月)バスケットボール競技が先行開催されました。残念ながら県大会出場はなりませんでしたが、確かな手ごたえと成長を感じることができる試合内容でした。

28日からはその他の競技が開催されます。選手たちの全力プレーと勝利に期待したいと思います。



## 教頭の霧島日記

「パラ」から考える学び

パリ・パラリンピックでは、日本選手が大活躍でした。車いすテニス、車いすラグビー、ブラインドサッカー等の金メダル…金メダルでなくてもそれぞれの選手のプレーに感動しました。

ところで…パラリンピックの『パラ (para)』の意味をご存知ですか？

パラスポーツという言葉もよく耳にしますよね。ギリシャ語の前置詞で「並んで立つ」という意味があり、「対等」という意味を持つそうです。また、平行 (parallel) して開催されるという意味合いで、parallel+olympic で paralympic(パラリンピック) と呼ばれるようになったそうです。

障がいの種類、部位、程度によるクラス分けが行われ、同一レベルの選手同士が競い合えるようになっているそうです

特に今回は団体競技での活躍が目立ちました。ブラインドサッカー、車いすラグビー…。まるでボールが見えているかのようなドリブルやパス。車いすが激突するタックル。

一方、個人競技では車いすテニスの小田凱さんが大逆転で金メダルを獲得しました。小田さんは幼い頃「骨肉腫」という病にかかり、病気と闘いながら、同じような病気になっている人たちに勇気と元気を与えたいと頑張っているそうです。感動と共に学ぶことが多いと感じさせられました。

話はかわりますが、本校1年生は、総合的な学習の時間で「福祉学習」を行っています。高崎社会福祉協議会のご協力のもと、聴覚障がい者、視覚障がい者、車いす利用の方等を講師に招き講話や体験学習を実施しています。1年生がどんな「学び」をするのか楽しみです。紅葉祭では「学び」の途中経過を発表する予定です。是非、多くの皆様に参観いただければと思います。



## 今後の日程

- 9月28日～10月1日 地区秋季中体連大会
- 10月3日、4日 2学期中間テスト
- 10月13日 紅葉祭
- 10月15日 振替休業日